

役員一覧

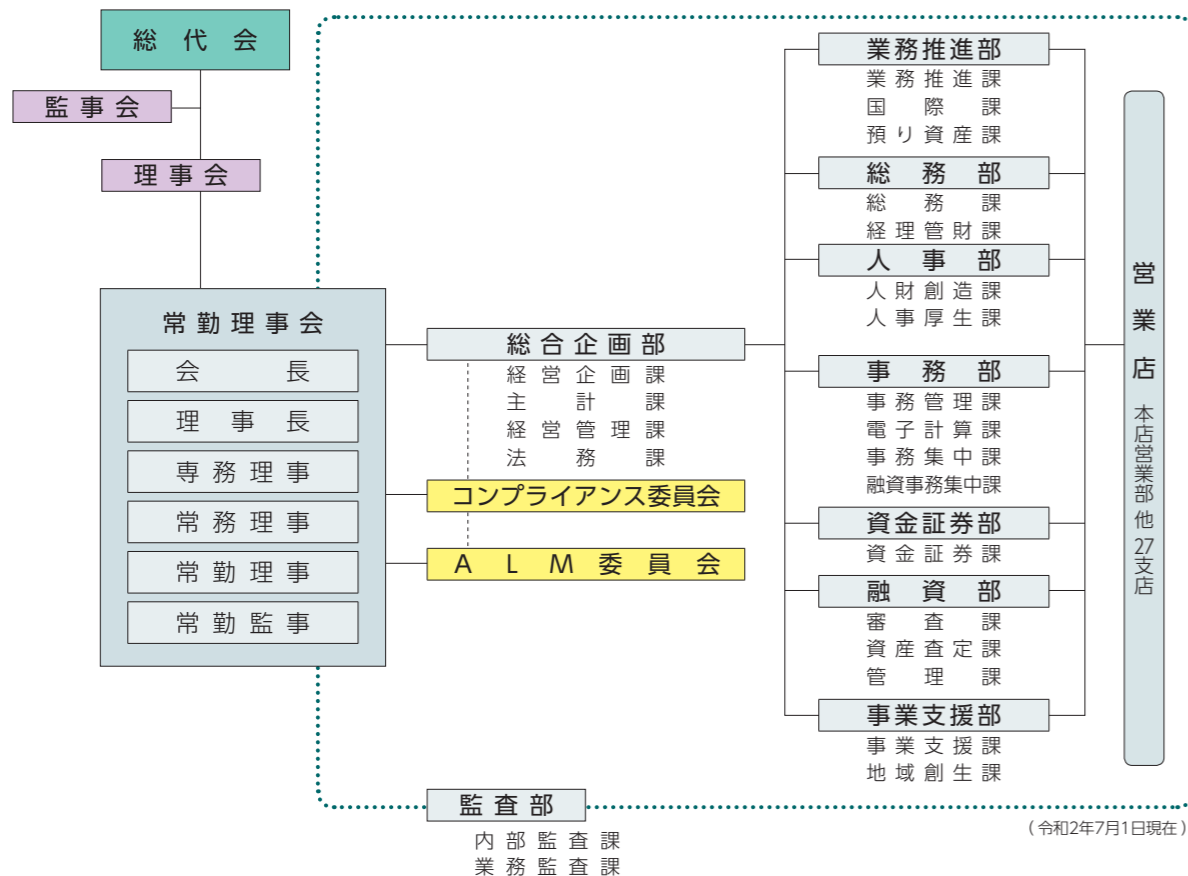
会長 宮垣 和生 常務理事 清水 裕明 常勤理事 井垣 晋治 常勤監事 川淵 茂行
 理事長 森垣 裕孝 常勤理事 宮垣 健生 理事 谷川 雅一^(※1) 監事 西垣 秀照
 専務理事 岡本 博行 常勤理事 中井 與志夫 監事 作花 尚久^(※2)

(※1) 理事 谷川雅一は、信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。 (令和2年6月末現在)
 (※2) 監事 作花尚久は、信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。



監事 西垣 秀照 常勤監事 川淵 茂行 常勤理事 井垣 晋治 常勤理事 宮垣 健生 常勤理事 中井 與志夫
 専務理事 岡本 博行 会長 宮垣 和生 理事長 森垣 裕孝 常務理事 清水 裕明

組織図



(令和2年7月1日現在)

2年	3月	美方支店を廃止し、村岡支店へ業務を承継
1年	10月	たんしん通帳アプリ(通帳レス口座)取扱開始
	7月	日本財団「わがまち基金」を活用した豊岡産産業次世代後継者への実践型プロジェクト「若手育成塾」開講
令和		
31年	4月	中期(3カ年)経営計画「原点回帰 新たなステージへの持続的な発展」をスタート
	2月	法人インターネットバンキングにおけるAPI連携を開始
	10月	ATMの当日振込時間拡大及びインターネットバンキングの24時間稼働を開始
30年	4月	公式Facebookページを公開
	3月	本店増築棟の竣工式を挙行、ATM・貸金庫をリニューアル
	2月	内閣府より「地方創生に資する金融機関等の特徴的な取組事例」として表彰を受ける
29年	1月	一般社団法人開発推進機構との共同出資により、城崎まちづくりファンド有限責任事業組合を設立
	6月	信託契約代理業務の取扱を開始
28年	5月	八鹿支店をリニューアルオープン
	6月	会長・宮垣和生、理事長・森垣裕孝就任
	4月	中期(3カ年)経営計画「原点回帰 新たなステージへの着実な進展」をスタート
27年	1月	マイナンバー制度開始に伴うマイナンバーの取扱開始
	6月	預金小切手を活用した特殊詐欺被害防止(預手プラン)の実施
26年	5月	本店リニューアル及び受付券機導入、本部受付設置
	7月	竹田支店が移転オープン
	6月	「湯村温泉及び周辺地域観光活性化研究事業」の取組み等が、一般社団法人全国信用金庫協会主催の第17回信用金庫社会貢献賞において「Face to Face賞」を受賞
25年	5月	でんさいネットサービスの取扱を開始
	9月	創業90周年決起大会を挙行
24年	3月	京都府福知山市に福知山支店を開設
	5月	新オンラインシステムを稼働(自営システムから信金大阪共同事務センター事業組合に加盟)
23年	3月	京都府福知山市及び京丹後市の一部が営業地区に認可(これにより京丹後市全域が認可)
	3月	姫路支店が移転オープン
22年	11月	豊岡西支店が移転オープン
	10月	豊岡北支店が移転オープン
21年	11月	豊岡北支店市場出張所、糸井支店を廃止し、豊岡北支店、和田山北支店へ業務を承継
	10月	豊岡東支店を廃止し、本店営業部へ業務を承継
20年	6月	延未支店を開設
	4月	第3分野保険商品取扱を開始
19年	3月	城崎支店、山東支店が新築オープン
	11月	日本赤十字社から金色有功章を受章
18年	5月	生体認証付ICキャッシュカードの取扱開始
	3月	広谷支店が移転オープン
17年	3月	預金量4,000億円達成
	3月	法人キャッシュカードの取扱開始
16年	10月	台風23号による浸水等により4支店1出張所及び店外ATM22カ所を臨時休業
	8月	本店、大開、和田山、八鹿の4カ店で窓口営業時間を午後5時まで延長
15年	1月	マルチペイメントネットワーク(国庫金収納サービス)の取扱い開始
	9月	香住支店が移転オープン
14年	2月	個人向け国債窓口販売業務の取扱開始
	10月	生命保険の取扱を開始
13年	10月	確定拠出年金(個人型)の取扱を開始
	4月	確定拠出年金(企業型)の取扱を開始
大正	2月	全店で投資信託の窓口販売を開始
	11月	たんしん地域振興基金が「たんしん経営塾」を開講
昭和	4月	損害保険の取扱を開始
	12月	しんきんゼロネットサービスを開始
平成	10月	全店WAN「たんしんネットワーク」を稼働
	4月	ホームページ開設およびインターネットバンキング、モバイルバンキングの取扱を開始

12年	3月	デビットカードサービス取扱開始
	12月	投資信託の取扱を開始
10年	11月	出石支店が新築オープン
	3月	浜坂支店が新築オープン
9年	2月	ATMコーナー祝日稼働
	10月	ATM振込全店で稼働
8年	3月	「財団法人たんしん地域振興基金」設立
	11月	村岡支店が新築オープン
7年	5月	飾磨郡夢前町を営業地区に拡張
	5月	理事長・宮垣和生就任
6年	11月	県外初店舗として久美浜支店を開設
	10月	預金金利の完全自由化スタート
5年	4月	キャッシュコーナー休日稼働の無人化運行開始
	3月	預金量3,000億円達成
4年	7月	湯村支店を開設
	12月	ファクシミリが替集中処理システムを稼働
3年	9月	ATMによる為替振込業務の取扱開始
	5月	京都府丹後地区3町(熊野郡久美浜町、竹野郡網野町、中郡峰山町)を営業地区に拡張
2年	12月	日本銀行との貸出取引開始
	11月	新オンラインシステムを稼働
1年	7月	宝くじ売り捌き業務開始
	2月	サンデーバンキング業務の取扱開始(6カ店)
平成	11月	糸井支店を開設
10月	外国為替公認銀行の業務取扱開始	

63年	5月	会長・宮垣貞雄、理事長・岩本栄就任
	5月	預金量2,000億円達成
62年	9月	カードローンの取扱開始
	10月	八鹿信用金庫と合併し、八鹿支店、広谷支店、村岡支店、大屋支店、関宮支店、美方支店、八鹿支店仲町出張所を設置
61年	4月	譲渡性預金の取扱開始
	6月	揖保郡太子町を営業地区に拡張
60年	9月	日高支店が移転オープン
	7月	外貨両替業務の取扱開始
59年	6月	国債等窓口販売業務の取扱開始
	12月	預金量1,000億円達成
58年	10月	現金自動支払機(CD)の設置開始
	9月	オンラインの稼働開始
57年	9月	預金量500億円達成
	2月	高砂市、加古川市を営業地区に拡張
56年	12月	本店を新築移転
	12月	創業50周年記念式典を挙行
55年	10月	姫路市、神崎郡を営業地区に拡張
	4月	日本銀行国債代理店業務の取扱開始
54年	11月	日本銀行歳入代理店の業務取扱開始
	12月	日本銀行と当座預金取引開始
53年	12月	預金量100億円達成
	6月	営業地区を但馬一円(1市5郡)に拡張
52年	5月	理事長・宮垣貞雄就任
	6月	出石信用金庫を吸収合併し、出石支店を設置
51年	7月	南但信用金庫を吸収合併し、和田山支店、竹田支店、山東支店を設置
	6月	内国為替業務を取扱開始
50年	10月	信用金庫法に基づき但馬信用金庫に組織変更
	4月	中小企業等協同組合法に基づき豊岡信用組合に組織変更
49年	6月	昭和
	29年	昭和

14年	1月	産業組合法に基づき有限責任豊岡信用組合に名称変更
13年	8月	産業組合法に基づき有限責任信用組合豊岡同栄社設立
大正		